

---

# 健康・医療クラウドWG 第3回WG

2012年7月13日(金)

KDDI株式会社

# 本日のアジェンダ

- 1) 幹事会社挨拶(体制変更)
- 2) 活動報告
- 3) 議題  
ホワイトペーパーについて  
ディスカッション
- 4) 今後の進め方
- 5) 次回へのアクション

# 1) 幹事会社挨拶(体制変更)

## 2) 活動報告

## 3) 議題

ホワイトペーパーについて

ディスカッション

## 4) 今後の進め方

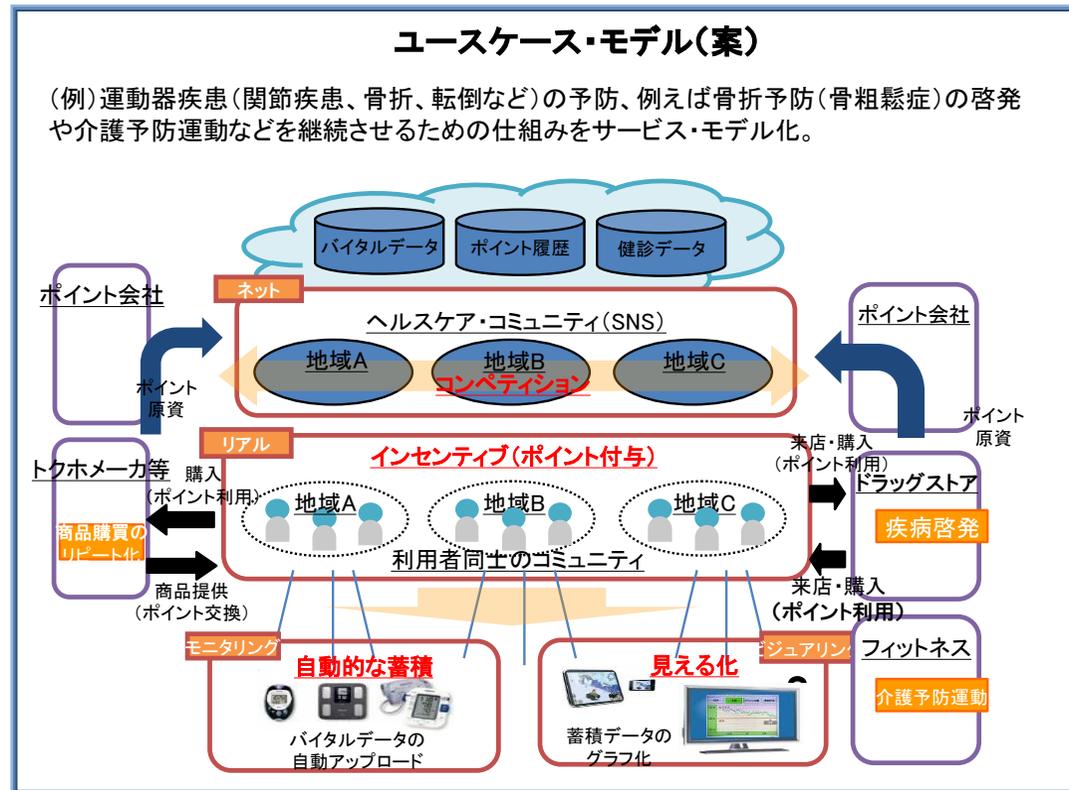
## 5) 次回へのアクション

- 
- 1) 幹事会社挨拶(体制変更)
  - 2) 活動報告
  - 3) 議題  
    ホワイトペーパーについて  
    ディスカッション
  - 4) 今後の進め方
  - 5) 次回へのアクション

# 2) 活動報告(第2回健康・医療クラウドWG 12月14日:抜粋)

## 3. 最新の検討状況と今後の予定

- サービスのユースケースについて、マネタイズや高齢者の実際の利用シーンという観点も含めて再検討する。ユースケースの再検討にあたり、ニーズとベネフィットも明確化する。  
(2011/12/26締め切り)
- 第4回サービスSWG(2012/1月下旬)までに幹事会社にて、各社のユースケースを分類し、4つ程度のユースケースに集約する。また、各ユースケースに共通する機能とユースケース毎に必要な機能を整理する。
- サービスSWGで共通機能とされた機能のシステム構成、機能要件などをミドルウェアおよびインフラSWGで作成する。
- サービスSWGでまとめたユースケース、及びミドルウェアSWG・インフラSWGがまとめたシステム構成等を「JCC健康・医療クラウドWG認定ドキュメント(仮)」と位置づけ、関係省庁に報告すると共に、広く公開する。
- WG各社は、これらドキュメント類を活用して事業等を行い、共有できるものがあれば、WGメンバーで共有する。
- 最終目標
  - クラウドを活用した健康・医療サービスの普及を通じて、国民のQOLの向上を目指す。





## 2) 活動報告－会合等

項目	2011年	2012年						
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
総会 /WG	<p>◆第2回健康・医療クラウドWG 2011年12月14日</p> <p>◆第2回JCC総会 2011年12月22日</p>						<p>第3回健康・医療クラウドWG◆ 2012年7月13日(本日)</p>	<p>第3回JCC総会◆ 2012年7月19日</p>
SWG		<p>◆第4回サービスSWG 2012年1月23日</p>	<p>◆合同SWG(第5回サービス、第2回ミドルウェアSWG 2012年2月29日</p>					
その他			<p>◆第1回WP作業会 2012年2月3日</p> <p>◆第2回WP作業会 2012年2月14日</p> <p>◆第3回WP作業会 2012年2月22日</p>	<p>◆第4回WP作業会 2012年3月22日</p>	<p>◆JAMINAセミナー2012 パネラー参加 2012年4月17日</p>	<p>第5回WP作業会◆ 2012年6月28日</p>		

## 2) 活動報告－第4回サービスSWG

日時・場所	2012年1月23日(月)14:30～17:00 於KDDI品川オフィス内会議室
参加者	18社、37名
議事次第	①WG成果物案(KDDI) ②WP目次案、議論(KDDI、全社) ③今後のスケジュール

### ホワイトペーパー作成について

#### ➤目的

- 1) 健康・医療クラウドに求められる機能や関連するガイドラインや省令などをモデルごとにまとめ、本ホワイトペーパーをシステム構築の際に活用できるようにする。
- 2) 本ホワイトペーパーのサービスモデル、必要機能は、健康・医療クラウドWGで合意された基本モデルとする。
- 3) 健康・医療クラウドWGの活動記録として、ディスカッションされた市場動向の背景やニーズ、ユースケースなどのまとめとする。

Page3

### 集約

- 1) WGとしての成果を「ホワイトペーパー」とすることが了解された。
- 2) 進め方、スケジュール感についても了解された。
- 3) ホワイトペーパー、サービスモデルのフロー等作成は幹事会社を含め4社程度のサービス・モデルチームにてたたき台を作成し、次回サービスSWGに提案する。

Page8

## 2) 活動報告 — 第5回サービスSWG/第2回ミドルウェアSWG合同SWG

日時・場所	2012年2月29日(月)9:00～12:00 於GATビルKDDI会議室
参加者	26社、49名
議事次第	①WP目的説明概要説明(KDDI) ②WP概要説明、議論(KDDI、全社) ③継続検討課題

### 3-1) ホワイトペーパー目次案

#### 免責事項

#### 前提条件

#### 第1章 はじめに

- 1.1 本ホワイトペーパーについて
- 1.2 本ホワイトペーパー作成の背景
- 1.3 本ホワイトペーパーの内容及び活用方法

#### 第2章 ビジネスモデル

#### 第3章 健康・医療クラウド継続メソッド

#### 第4章 健康・医療クラウドのサービス要件

- 4.1 ターゲット
- 4.2 サービス概要
- 4.3 サービス要件

#### 第5章 データ要件

#### 第6章 共通アプリケーション機能

ミドルウェア・インフラ  
SWGでの検討事項

#### 第7章 実現方針

・どの様な方針で、どのように技術を選択して第6章の共通アプリケーション機能を実現していくのか。  
 ・具体的に共通アプリケーション機能を実現する標準的な技術としては、どのようなものがあるか。また新たに検討しなくてはならない範囲の明確化。(例:システム間連携のSSOではSAMLを使うなど)

#### 第8章 サービス運用要件

・サービス事業者間でのエンドユーザーのサービス乗り換え時におけるデータ移行方法や、エンドユーザーへのID発行方法(カード発行? FeliCa?等)、課金方法などのクラウド事業者のサービス運用要件。

#### 第9章 インフラ要件

・健康・医療クラウドにあまり関係しないレイヤー(仮想化技術、分散データベース技術、暗号化技術、匿名化技術等)

#### 第10章 制度・ガイドライン

・クラウドに関するガイドライン(厚労省、経産省、総務省)  
 ・個人情報の扱いに関するガイドライン  
 ・情報の2次活用に関するガイドライン

#### 第11章 サービス実現例

・具体的なサービス実現例について  
 (各社から出てきたユースケースの掲載)

#### 第12章 課題

・制度上の課題、提言など

### 集約

1)データの2次利用に関する考え方(情報銀行)や情報の切り分け、扱い方などを、ガイドライン的にWhite Paperに記載する。

2)集客のための導線、ビッグデータを集めるためのガイド、サイトの評価指標について、記載を検討する。

3)APIの規定や詳細を記載すること、それらをメンテナンスしていくことについては継続検討とする。(サービスSWG/ミドルウェアSWG)

# 2) 活動報告－第4回ホワイトペーパー作業会

日時・場所	2012年3月22日(月)15:00～18:30 於KDDI飯田橋オフィス内会議室
参加者	4社 (NESTA JAPAN様、雪印メグミルク様、新日鉄SOL様、インテック様)+幹事
議事次第	<p>①健康・医療データの2次利用について</p> <p>②利用目的、用途の整理</p> <p>③本人同意取得方法等について</p>

## 2. データ2次利用にあたり必要な条件

法的な観点から、まずは2次利用にあたって必要な条件を以下に整理する。

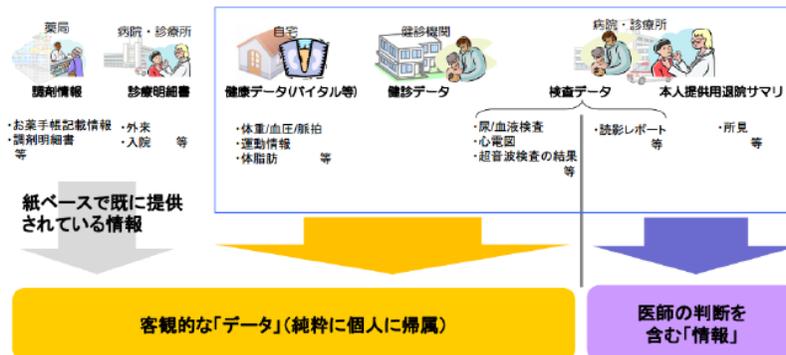
### ①承認の取得

個人情報保護法の観点からは、以下の②で述べる匿名化して個人が特定できない状態であれば、個人に同意を得なくても良いが、希少な症状があった場合等では匿名化しても個人が特定できる可能性が否定できない。よって同意を得なければ民事法の観点から損害賠償請求も受ける可能性もあることから、データ2次利用を行うにあたっては、利用規約などで承認を得ることは大前提となる。

### ②情報の匿名化

機微情報である**医療・健康情報**がその利用対象として含まれた場合には、利用規約などで個人に利用規約にて承認をもらっていても、例えば糖尿病であるという事を他の企業にデータとして売るといった利用がなされた場合、利用者にとっては「承認はしたが、そこまでのデータ利用をしているのか」という点から民事法の観点から損害賠償請求も受けるリスクはある。よって個人を特定されないような「匿名化」を行った上で、データの2次利用を行うことが重要になる事も合わせて前提条件になる。

【(個人も手に入れる事のできる)医療・健康情報の分類】



(出所)医療情報化に関するタスクフォース報告書付属資料  
「どこでもMY病院」構想の実現について(自己医療・健康情報活用サービス) 19ページ

## 集約

1)健康・医療データの2次利用は個人情報保護法の観点はもちろん、  
その他も考慮する必要がある。

2)データ種別や、使用用途によって  
本人同意などが変わってくるのではないか。健康・医療クラウドWGで案  
を作成する。

※第5回WP作業会(2012年6月28日)は  
WP案読み合わせ及び章立て等を確認した。

## 2) 活動報告－JAMINAセミナー2012／パネルディスカッション

日時・場所	2012年4月17日(火)17:00～18:30 文京シビックホール
参加者	新日鉄SOL様、インテック様、メディエイド様、KDDI
概要	・JAMINA(NPO法人 日本医療情報ネットワーク協会)は、医療サービスを楽しむ全ての国民に対して、先進的な情報・通信技術を活用した医療サービスの実用化に向けた支援活動を行っており、セミナーや交流会などを通じて啓発活動にも力を入れている。このセミナーは毎年春に一般公開で開催しているものである。今回は後援団体としてジャパクラウドコンソーシアム(JCC)、最後のパネルディスカッションにてJCCの健康医療クラウドWGの活動概要説明等を行った。

・パネルディスカッションはJAMINAとJCCの意見交換の場として、前半ではJCCの健康医療クラウドWGに参加しているメンバー企業4社より、プレゼンテーションを行った。

①KDDI:JCC/健康医療クラウドWGの活動概要+Karada Manager他

②メディエイド:ヘルスケアポータルサービス「ライフパレット」

③インテック:クラウド事業やヘルスケアへの取り組み

④新日鉄ソリューションズ:クラウド事業やヘルスケアへの取り組み

・その後、JAMINAの先生方から企業パネリストに対して、EHR、PHR、クラウド、関連技術(セキュリティーなど)、データの2次利用に関する質問や意見が出されて、各氏がコメントを行った。クラウドなら1か所(のサーバー)にアクセスするだけでいいのではないか、システム間連携が必要なのであれば十分なクラウドとは言えないのではないか、クラウドはNWなしでは(NWが不十分では)と機能しないものではないか、と数々の議論が行われた。

- 1) 幹事会社挨拶(体制変更)
- 2) 活動報告
- 3) 議題  
    ホワイトペーパーについて  
    ディスカッション
- 4) 今後の進め方
- 5) 次回へのアクション

# 3) ホワイトペーパーサマリ

---

## 1) 目次

**第1章 はじめに**

**第2章 本ホワイトペーパーで想定するサービス提供モデル**

**第3章 健康・医療クラウドのサービス要素**

**第4章 健康・医療クラウド継続ドライバ**

**第5章 共通アプリケーション機能**

**第6章 健康・医療情報の2次利用**

**第7章 具体的なサービス事例**

**第8章 制度・ガイドライン**

**第9章 ミドルウェア・インフラ領域での課題**

### 3) ホワイトペーパーサマリ

#### 1) 第1章 はじめに

##### 1.1 背景と目的

- ・本ホワイトペーパーは、本WG での議論を踏まえた、クラウドを活用した健康・医療関連サービスのサービス要素、及び健康・医療関連サービスの提供に用いられるクラウド基盤が具備すべき機能などを記載しており、**今後、クラウドを活用した健康・医療関連サービスの検討作業や提案活動などに参照されることを目的**としている。
- ・本ホワイトペーパー第1 版作成時点(2012 年7 月)で、マイナンバー法案が閣議決定され国会に提出されており医療分野等の特に機微性の高い医療情報等の取扱いに関しては、個人情報保護法又は番号法の特別法として特段の措置を定める法制を番号法と併せて2014 年度までに整備されることとなっている。クラウドを活用した健康・医療関連サービスで医療情報を取り扱う場合は、これら特別法の遵守が求められることが予想されるため、**医療情報を取り扱うサービスについては、現時点では本ホワイトペーパーの対象外とする。**

### 3) ホワイトペーパーサマリ

#### 1) 第4章 継続ドライバ

・ヘルスケア事業の成功要因として、特に「継続性」が重要である。本ホワイトペーパーをまとめるにあたり、サービス要素を機能要素にブレイクダウンし「継続性」の観点で整理、以下12の要素に整理された。

- 1) 交流
- 2) 競争
- 3) 協調
- 4) 自動記録
- 5) 目標設定
- 6) 評価
- 7) ヘルスナレッジ
- 8) ヘルスエンタテイメント
- 9) ビジュアルリング
- 10) インセンティブ
- 11) エンカレッジ
- 12) 遠隔フェース T0 フェース機能

### 3) ホワイトペーパーサマリ

#### 1) 第6章 健康・医療情報の2次利用

平成23年3月 財団法人日本情報処理開発協会「POU情報利活用の法制度に関する調査報告書」等を参照した結果、**健康・医療情報の2次利用や許諾に対する考え方には様々なものがあり、現時点においては、明確な法規制や指針は存在していないことが確認された。**

但し、健康・医療情報の活用は今後必要になることが予想されるため、2次利用に関する論点と法的な観点を踏まえ、**A. 個人情報**をどのように匿名化し(情報の匿名化)、**B. どのように管理**し(情報の管理)、**C. どのように提供**するか(承認の取得)、という全体のスキームを考慮する必要があると考えられる。現時点の本ホワイトペーパーでは、医療・健康データの種類(重要度)と2次利用の目的によって、医療・健康データの2次利用方針(案)をA. 情報の匿名化C. 承認の取得、という2つの視点に関して次項のとおり整理を行った。

# 3) ホワイトペーパーサマリ

		医療・健康データ				医療・健康データ以外	
		0類	1類	2類	3類		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>検査データ(採血レポート等)</li> <li>本人提出用退院サマリ(所見等)</li> </ul> ※医師の判断を含む情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>診療明細書(外来/入院)</li> <li>調剤情報(処方手帳記載情報、調剤明細書)</li> <li>検査データ(尿/血液検査、心電図、超音波検査の結果等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健診データ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康データ(体重/血圧/脈拍、運動情報、体脂肪等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>OTC購買履歴</li> <li>サブ剤外購買履歴</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>左記以外の商品購買履歴</li> <li>食事履歴</li> </ul>
利用目的	公的利用	対象外	対象外	<ul style="list-style-type: none"> <li>匿名化が必要</li> <li>個人への同意は都度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>匿名化は不要</li> <li>個人への同意は最初のみ</li> </ul>	個人への同意があればOK	
	医学的利用	対象外	対象外	<ul style="list-style-type: none"> <li>匿名化する・しないは個人に選択してもらおう</li> <li>個人への同意は都度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>匿名化は不要</li> <li>個人への同意は最初のみ</li> </ul>		
	自社利用	対象外	対象外	<ul style="list-style-type: none"> <li>匿名化は必要</li> <li>個人への同意は都度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>匿名化する・しないは個人に選択してもらおう</li> <li>個人への同意は最初のみ</li> </ul>		
	商用利用	対象外	対象外	<ul style="list-style-type: none"> <li>匿名化は必要</li> <li>個人への同意は都度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>匿名化する・しないは個人に選択してもらおう</li> <li>個人への同意は最初のみ</li> </ul>		

- 1) 幹事会社挨拶(体制変更)
- 2) 活動報告
- 3) 議題  
ホワイトペーパーについて  
ディスカッション
- 4) 今後の進め方
- 5) 次回へのアクション

# 4) 今後の進め方

項目	2012年						備考
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
総会 /WG	◆第3回JCC総会 2012年7月19日					◆第4回健康・医療 クラウドWG 2012年12月上旬 ◆第4回JCC総会 2012年12月中旬	
SWG							
ミドル インフラ WG		◆第3回ミドルウェア・インフラSWG 2012年8月上旬 (検討課題の確認・コアメンバー選定)		◆第4回ミドルウェア・インフラSWG 2012年10月上旬 (WP検討内容の合意)		◆第5回ミドルウェア・インフラSWG 2012年12月上旬	
		 コアメンバー作業会 2012年8月中～9月末		 WP作業会 2012年10月中～11月中			